



第55回

栃木県郡市町対抗駅伝競走大会

1月26日、県庁から栃本市運動公園までの往復10区間、60.02kmで争われる栃木県郡市町対抗駅伝競走大会が行われました。

今年の上三川町チームは、3区主将・宇津木宗光選手と、初出場4区・光騎選手が繋ぐ、親子での襷リレーが話題となりました。選手たちも皆最後まで一生懸命走りぬぎ、最終結果は総合24位でした。昨年の順位を上回することは出来ませんでした。去年の順位を上回ることには出来ませんでした。去年の順位を上回ることには出来ませんでした。去年の順位を上回ることには出来ませんでした。



出発前、決意を新たに…



宇津木宗光選手・光騎選手親子の襷リレー



スタートを待つ1区市川選手



全力でつないだ襷がゴールへ…



7区小林選手から8区増淵選手へ襷リレー



たくさんの寄付ありがとうございました

ふるさとへの恩返しとして…

町出身で、IT関連の会社を経営する宮澤栄一さんから、「まちづくりに幅広く活用してもらえれば」と、ふるさと納税として850万円の寄付をいただきました。

宮澤さんは、「同年代や若い世代の人達が、何事にも失敗を恐れずチャレンジするぐらい元気でいてもらいたい。また、町としてもそういう町になってほしい。」と、ふるさとへの思いを話してくれました。

無病息災・五穀豊穰を願って… ～上蒲生北部自治会でどんど焼き～

1月12日、上蒲生の蒲生神社近くの水田で、上蒲生北部自治会によるどんど焼きが開催されました。

どんど焼きは、正月の松飾り・注連縄(しめなわ)・書き初めなどを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという、お正月の火祭り行事です。

どんど焼きの火にあたったり、焼いた団子(繭玉団子)を食べれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあります。



寒くたって、へっちゃらさ!!

がんばる心はつぶれへん!! ～阪神淡路大震災を忘れないコンサート～

1月19日、日産自動車株式会社栃木工場のゲストホールで『阪神淡路大震災を忘れないコンサート』が開催されました。

多くの出演者が織りなす音楽に、会場に詰めかけた皆さんも大満足した様子でした。震災から今年で19年たちますが、阪神淡路大震災を風化させないようにと、思いを込めての熱唱でした。



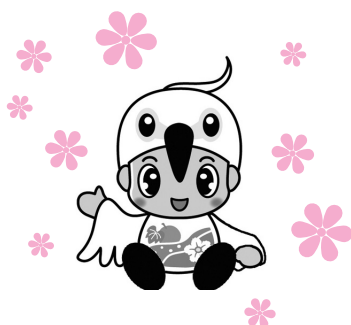
無病息災を願って…



思いを歌に込めて熱唱する参加者



当時の新聞等が会場に置かれていました



▼問い合わせ先!!
企画課 情報広報係
☎(56) 91117

身近な話題をお寄せください

皆さんの身の回り(地域や家庭)で起きた出来事を広報紙や上三川町ホームページに掲載してみませんか?
ご連絡をお待ちします。
また、ホームページや広報に関するご意見もお待ちしております。

今年1年、良い年になりますように… ～七福神めぐり～

誰もが気楽に参加できるウォーキングを通じて、健康・体力づくりを行うことを目的に、1月19日に「第1回新春上三川町七福神ウォーキング」が開催されました。

43人の参加者の皆さんは、寒風の中、町内7箇所のお寺をめぐる約11kmのコースを約4時間かけてまわり、一年間の幸せを七福神に願いつつ、町の歴史や文化財に触れ合いました。



説明に耳を傾ける参加者



最後まで、元気に歩きました!!

下野新聞KIZUNAスポーツ賞 海老原有希選手受賞

下野新聞社が創刊135周年を記念して創設した「第1回下野新聞KIZUNAスポーツ大賞」の表彰式が2月5日、宇都宮東武ホテルグランデで行われ、スポーツ賞を受賞した陸上の海老原有希選手にトロフィーや賞状が贈られました。

また、2月6日には、町へ受賞の喜びを報告しました。



町長へ喜びの報告に来ました。今後の活躍にも期待しています!!



オオムラサキの幼虫を発見!!

オオムラサキと環境の勉強会が 開催されました

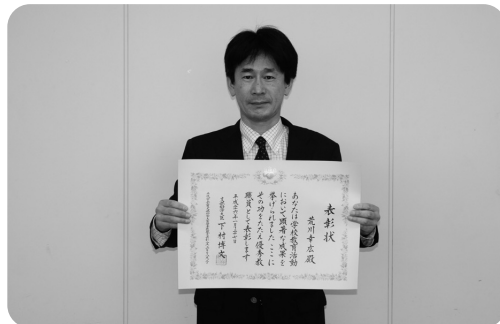
2月2日、日産自動車(株)栃木工場体育館と磯川緑地公園において、オオムラサキの生態や、環境に関する勉強会が開催されました。

この勉強会では、オオムラサキの幼虫の調査と、保護を目的とした捕獲も行い、同工場内に設置したパイプハウスで飼育し、生態研究を継続して実施していく予定です。

荒川教諭が 文部科学大臣優秀教職員表彰

1月27日、本郷中学校の荒川幸広教諭が優秀教職員として文部科学大臣から表彰されました。

荒川教諭はキャリア教育の第一人者として顕著な成果を上げるとともに、平成22年度から3カ年間の文部科学省研究開発学校では、研究の中心的な役割を果たし、その功績が認められたものです。



表彰を受けた荒川教諭



建て替えられたばかりの琴平神社

地域の心のよりどころ… ～下町琴平神社を建て替え～

1月18日、下町琴平神社の建て替えによる竣工式が行われました。

この神社は、下町地域の住民の心のよりどころとして、今から150年から200年前に建てられたものらしく、その後幾度となく修繕を重ねてきましたが、あまりにも老朽化が激しかったため、維持・管理について検討を重ねた結果、平成23年11月に建設委員会を設置し、12月20日に完成しました。

式には、多くの関係者が参加し、完成を祝っていました。

いじめ未然防止の取組み

県の教育委員会の指定による「いじめ防止推進事業」の一環として、上三川中学校生徒会では、町更生保護女性会と一緒に帽子の形をした「いじめ帽子(防止)ストラップ」を作りました。

今後は、一人一人に「いじめを許さない心」や「いじめを起こさない力」を育んでもらうため、すべての生徒にストラップの作り方を普及させていきます。



福美ちゃん

皆さんの温かいご支援を、
あらためて感謝します。

上三川町社会福祉協議会

・古澤啓子

1,274円(第35回)

・匿名

30,000円(第1回)

・日産自動車労働組合栃木支部

135,289円(第17回)

・新一七会

代表 直井順
23,681円(第1回)

まじゅん

～善意銀行～(敬称略)